

最近の講座から ～日本画運筆教室～



明治の小学生用の教科書をお手本にして、日本画の運筆を習いました。五回連続講座で、最終日には団扇に夏らしい絵を描きました。

学校歴史博物館では、元小学校の教室を利用して、明治の小学校を体験する教室を開催しています。

今回の模写のお手本となっている絵です



唐獅子図 入江波光 元 待賢小学校蔵



今後の教室・講座ご案内

- * 館長談話室 平成22年10月19日・11月16日・12月21日 14:00～15:00
(第3火曜日)
- * 古文書を読む (三回連続講座) 平成22年9月10日・17日・24日 (毎週金曜日) 10:00～11:30
- * 書を楽しむ (五回連続講座) 平成22年11月11日・18日・25日 12月2日・9日
(毎週木曜日) 10:00～12:00



昔の学校あれこれ テスト

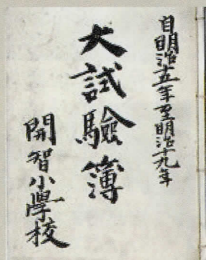
第十三回

明治初期の小学校の試験制度は、小検査と大検査があり、小検査は明治3(1870)年に始まり、内容は中学校の職員を小学校に派遣し、課程を審査するものでした。

明治5(1872)年に『大検査ニ付受験心得』が定められ、小学校における進級試験の制度が明らかになっています。

福沢諭吉著『京都学校記』には、「春と秋の大試験では、教員はもちろんのこと、ふだんは教壇に立つことのない者も学校に集まり、府の知事や参事から、町内の世話役である年寄りにいたるまで、自ら生徒に接してその学力を試し、その優劣にしたがって筆・紙・墨・本などの褒美を与えることがきまりとなっている。」と記されています。

大検査は朝6時に始まり、夜5時まで続き、生徒だけでなく教員も適否を試されるものでした。優秀の賞をもらう生徒は大変な名誉で、さらに特別優秀な生徒には、助教員になるようにとの辞令が出ました。



「大試験簿」
明治15年～19年
元 開智小学校蔵

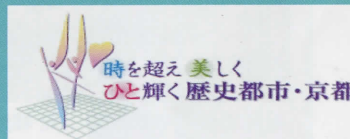
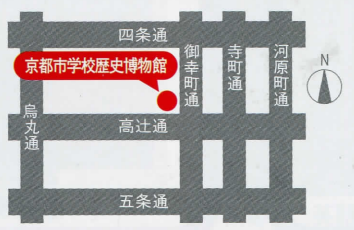


「枝折」明治9年
元 修徳小学校蔵
優秀な成績で級を終了した
児童には枝折が授与されました。

京都市学校歴史博物館

京都市下京区御幸町通仏光寺下ル橋町437 (元開智小学校)
TEL. 075-344-1305 FAX. 075-344-1327

- 入館料/大人200円 子ども(高校生以下)100円
(20名以上の団体/大人160円 子ども80円)
- ※京都市内の小・中学生は土・日は無料
- 開館時間/9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日/水曜日(休日の場合は翌日)
- 12月28日～1月4日



- 阪急電車/「河原町」駅下車 南西へ歩5分
- 地下鉄/烏丸線「四条」駅下車 南口改札東へ歩10分
- 市バス/「四条河原町」停下車 河原町通より西へ二筋目(御幸町通)より南へ歩3分